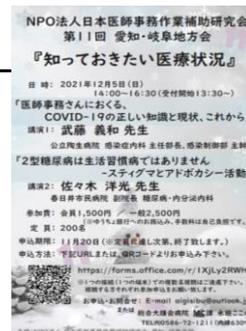


第11回愛知・岐阜地方会 「知っておきたい医療状況」活動報告

開催： Zoomによるオンライン開催

場所： 総合大雄会病院

参加者： 47名



【内容】

・ 永田より開会のあいさつ

コロナ蔓延期を経てようやく開催が出来た地方会です。コロナ対応に追われ医師の業務は更に増し、医師事務の重要性が再度問われるようになった事と思います。今回はそんなコロナについての正しい知識と、医師事務の知識向上を目的とし2人の先生にご講演をお願いしました。

・ 米本先生よりZoom（ウェビナー）の説明

セミナーに先立ち、簡単に参加者の方に向け操作方法の確認を行いました。チャット、投票について確認し講演会に参加していただきました。

**ZOOM操作のご確認
参加マナー・お願い**



・ 公立陶生病院 感染症内科 主任部長 武藤義和先生による講演

「医師事務さんにおくる、COVID-19の正しい知識と現状、これから」
世を騒がせているコロナについての正しい知識と現状についてお教えいただきました。第5派では愛知県の入院患者数は4派の1.5倍と増大したが、重傷者が増えているわけではなく、ワクチン接種による高齢者の感染が減ったこと。誰に感染するかによっても死亡率も違う事や、人々の意識の高さ（ハイリスク行為の減少）によって患者数が減る事などお教えいただきました。
そして私たちにできる事は「足元の感染対策をしっかりとっていくこと」だとお教えいただきました。



・ 春日井市民病院 副院長 糖尿病・内分泌内科 佐々木洋光先生による講演

「2型糖尿病は生活習慣病ではありません-スティグマとアドボカシー活動-」
糖尿病とはどういった疾患であるか、発症のメカニズムなど初めにお教えいただき、その後に、生活習慣病だけが糖尿病の原因ではなく、そこだけに原因を求める事は偏った見方である。スティグマは個人の特徴を否定的なカテゴリーと結び付けレッテルを貼る事だとお教えいただき、言葉の中にも宿るため注意が必要であるという事を学びました。医療者がもしスティグマを行ってしまった場合の、患者さんへの治療の影響についてもお教えいただきました。
それに対しアドボカシー活動とは、患者さんの権利擁護や患者さん中心かつ患者さんに寄り添う医療を行う事だとお教えいただきました。そして、医師事務が今後業務として患者さんへの聞き取りに介入するとなった場合には、十分に注意が必要であるという事を学びました。

- ・ **休憩時間**

ソフィアメディ株式会社 作業療法士 直野純先生にご協力をお願いし「ここちゃんネル」を配信しました。（内容は肩こりに効果のある体操です）



【まとめ】

今回アンケートで、今後もオンライン開催となった場合の、Zoom操作説明は必要ですか？といった質問に対して多くの参加者の方から必要と回答いただき、Zoomに不慣れな点も参加者の方には不安要素であったことが分かりました。

たくさんの意見を頂戴したので、来年度にはそれらにお答えできるような会を考えていきたいと思えます。

報告者：愛知・岐阜支部

支部長 永田ここの

アンケート結果

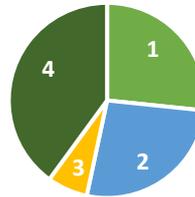
回答： 28/47 名

★ 第11回愛知・岐阜地方会の開催は、何でお知りになりましたか？

*複数回答あり

	N	%
1 研究会ホームページ	8	27
2 愛知・岐阜支部から届いた案内状	8	27
3 愛知・岐阜支部から届いたメール	2	7
4 その他	12	40
合計	30	100

小数点以下四捨五入



★ 参加を決めたきっかけを教えてください。

※ 自由記載

- ・ 医師事務の仕事に興味があった
- ・ 医学的知識高めるため
- ・ 内容が興味深かった
- ・ オンライン開催であったため
- ・ 職場で案内があった
- ・ 正確な情報を知りたかった
- ・ 今後の仕事に役立つ情報や、COVID-19の正確な情報を得たかった
- ・ 勤務先の先生の講演もあり、見てみたいと思った
- ・ 以前より愛知・岐阜支部地方会の開催を楽しんでいたため
- ・ 上司の勧め
- ・ 糖尿病に関して興味があったため

同一回答はまとめて記載

★ 講演に先立ちまして、15分間と短時間でしたがZoomの操作説明を行いました。

操作説明はわかりやすかったですか？

	N	%
1 はい	27	97
2 いいえ	1	3
合計	28	100

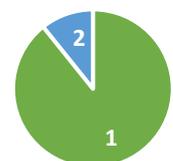
小数点以下四捨五入



★ 今後オンライン開催となる場合、操作説明は必要ですか？

	N	%
1 はい	25	90
2 いいえ	3	10
合計	28	100

小数点以下四捨五入



★ 今回は講師の先生のご都合もあり、日曜日の開催となりましたがいかがでしたか？

	N	%
1 日曜日でも構わない	15	54
2 土曜日が良い	6	21
3 オンラインであれば曜日は問わない	7	25
4 その他	0	0
合計	28	100

小数点以下四捨五入



★ 講演1 武藤義和先生による「医師事務さんにおくる、COVID-19の正しい知識と現状、これから」を受講していかがでしたか？感想などお聞かせ下さい。

- ・ 最新の情報がわかり易く説明されて、いいお話が聞けたと思っています。武藤先生の御冗談も楽しかったです。
- ・ 分かり易い講義であり、現在進行形の話が聞けたことがよかったです。
- ・ 報道やネットの情報に惑わされがちで不安が増していましたが、実際にコロナの治療に対応された武藤先生のお話を伺い、コロナの存在に正面から向き合えた気がしました。今後は事実や根拠のある情報を選びながら現状をとらえていきたいと思います。
- ・ わかりやすく、今後に役立てるお話でした。やはりメディアは信用ならないと思いました。
- ・ 今まで通り感染症対策、ワクチン接種の重要性がよくわかりました。
- ・ スライド自体は良かったが、パワーポイントのフォントが見つらなかったため改善してほしい。
- ・ とてもわかりやすかったです。スライドも見やすくお話を聞き入ることができました。メディア等から得られる情報は断片的、偏向的などところがあるので、実際に治療に従事されている先生のお話を聞けるのは貴重な経験でした。
- ・ コロナの感染力の強さを改めて知ったので気をつけたいと思いました。
- ・ 細かいところまで丁寧に説明していただけたのでよくわかりました。
- ・ とてもわかりやすく、理解出来ました。
- ・ 医療従事者ですが、アレルギー、高脂血症の疾患で副反応が怖くてワクチン接種をしていない一人でした。一般社会では、ワクチン接種をしていない人への風評被害もあるようで、私も何時その一人になるかもしれませんが、少しでも不安を解消することができました。講演に参加してよかったです。
- ・ COVID-19について詳しく説明して頂き大変勉強になりました。COVID-19の新しい変異株などが出てきて不安でしたが武藤先生の詳しいお話を聞き、少し安心することが出来た。まずは自分にできることから取組もうと、思い直すことが出来ました。
- ・ わかりやすい説明だったので、理解できました。ありがとうございました。
- ・ とても分かりやすく、楽しい講演でした。
- ・ なかなか正しい情報が得られないので大変勉強になりました。今後の感染対策にも役に立ちます。
- ・ 知らない事もたくさんあり、勉強になりました。
- ・ ポジショントークを真に受けてはいけないというお話が印象に残りました。テレビ等で情報が自然に入ってくるけれど正しい知識をもって判断しなければいけないと思いました。
- ・ クイズ形式の問があり、聞くだけではなく考えながら参加できたのがよかったです。コロナに関して改めて知ったことも多々ありました。今後の点滴治療や内服薬について勉強できたので役立ちそうです。
- ・ 例えなどで、大変わかりやすく教えていただけました。クイズ形式もあり、大変興味深いもので有意義な時間となりました。
- ・ さすがテレビにも出て見える先生だけあって、わかりやすく面白い講座でした。途中のクイズ、理解しているつもりでも、意外と当たらないものですね・・・情報の再確認ができました。
- ・ COVID-19に対して浅い知識しか持っていなかったため、誤った認識を正すいい機会となりました。感染の仕方も今回の講演で再度認識することができ、今後業務内、外問わずに気を付けていこうと思いました。
- ・ 知らないこともあり、参考になりました。
- ・ ニュースやネットなどで流れている情報である程度コロナについて理解しているつもりでしたが、講演を聞いて自分が知らなかったことが沢山あり、とても勉強になりました。
- ・ ペースも丁度良く聴きやすく、とても分かりやすく、理解が出来たと思います。またオミクロンについてもお話が聞けたので良かったです。※追加の新しい資料が届いたのが土曜のため、印刷も出来ず戸惑いました。
- ・ 変異株の種類がたくさんあるとは知りませんでした。ありがとうございました。

★ 講演2 佐々木洋光先生による「2型糖尿病は生活習慣病ではありませんースティグマとアドボカシー活動」を受講していかがでしたか？感想などお聞かせ下さい。

- ・ スティグマという言葉、恥ずかしながら初めて知りました。これからは患者さんと接する者にとって、心に留めながら患者さんと接していきたいと思いました。
- ・ 改めて糖尿病という疾患を知ることが出来た気がします。確かに病気を偏見で見えてはいけないと思います。
- ・ 差別について学生時代より学ぶ機会がありましたが、糖尿病が含まれていることに初めて気付きました。知らず知らず差別化されていた糖尿病患者さんの実態と、アドボカシー活動が社会で周知されるよう医療従事者からの発信方法を考えていきたいと思います。
- ・ 聞く側の気持ちを考えると、何気ない日常の会話から気を付けないといけないと思いました。
- ・ 実際現場でも2型=生活習慣病、という認識している方が多いと感じます。歴史と絡めての説明はとても分かりやすく興味深かったです。
- ・ 実際に業務をしている中でも先入観をもってしまう病名があるな、と思いあたる節があり、色々考えるきっかけになりました。アドボカシー活動について知る機会を得られて良かったと感じています。
- ・ 糖尿病は生活習慣病だと思っていたので知ることができて良かったです。
- ・ 病気による差別や偏見をせず1人の人間として接することが大切だと思いました。
- ・ とても勉強になりました。
- ・ 糖尿病に対する偏見を持っていましたが、講演に参加して考え方が変わりました。偏見のない社会、困った人に手を差し伸べられるようにしたい、と強く思いました。
- ・ 身近で当たり前だと思っていた糖尿病についても一度振り返って学ぶことが出来ました。歴史のことも交えてお話頂きとても興味深く、楽しく聞かせていただきました。
- ・ 初めて知ることもあり興味深く勉強させていただきました。ありがとうございました。
- ・ とてもためになりました。仕事上でだけでなく、人として偏見をもたないことは大切だと思いました。
- ・ とても勉強になりました。
- ・ 身近な病気であるが、勉強する機会がなく、とても興味深かったです。講演内容の資料があると、とても助かります。（講演スピードがはやく、理解が追いつけなかつたです）
- ・ 初めて知るお話でとても勉強になりました。偏見や決めつけを無くすのは難しそうだと思いましたが、意識していきたいと思いました。内分泌内科は理解するのが難しいというイメージを持っていて、これからもご講演を聴く機会があれば参加して勉強していきたいです。
- ・ スティグマとアドボカシー活動、初めて耳にする言葉でした。開始早々に糖尿病は生活習慣病ではないという言葉聞いて不思議に思いました。糖尿病=だらしない生活をしてきた人…私も頭の片隅で思っていた気がするので、先生の講習を聞いて違うのだと気づくことができました。
- ・ 糖尿病に対する、イメージが変わりました。陪席時の問診や身体所見の代行入力において患者さんの困っていること、背景などを漏れなく的確に拾い上げたいと感じました。
- ・ 2型糖尿病は生活習慣病という固定概念が自分の中でも強かったが、今回の講座を受講していろいろな背景があることや、スティグマが病院への受診や治療の妨げになってしまうことがあることがよく分かりました。職場の他のスタッフにも情報提供していきたいと思います。
- ・ 2型糖尿病は生活習慣病だけだと思い込んでいたので、今回の講演でそれ以外にもあるということを理解することができました。一概に生活習慣病決めつけるのではな、2型糖尿病と診断され、生活に支障が出る方に今自分が何が出来るかまだ分かりませんが、見方を少し変えていきたいと思いました。すぐくためになる講演だったのですが、情報が多くしっかりとメモを取りきれなかったため、可能であれば当日のスライドの資料を頂けると幸いです。

- ・ 物事を広い目で、見ているつもりであったが、患者さんの立場や、思いをもっと考えてみなくてはいけないと思いました。
- ・ 糖尿病は診断書を作る際によく出てくる病名なので、今回糖尿病について詳しく学ぶことができ良かったです。
- ・ ストレスと上手く付き合っていこうと思いました。ありがとうございました。

★ **第11回愛知・岐阜地方会の全体を通して、感想などありましたら、なんでも結構ですでお聞かせください。**

- ・ また機会がありましたら、ぜひ参加したいと思います。
- ・ オンライン参加の方が参加しやすいです。
- ・ covidや2型糖尿病など普段みたり聞いたりすることについて知ることができてよかった。
- ・ ウェビナーでの開催は、自宅での参加が可能な為、また機会があれば参加したいです。
- ・ 新型コロナウイルス感染状況でオンライン受講でしたが、以前のような開催ができる日を楽しみに、日々の業務に努めたいと思います。開催していただきありがとうございました。
- ・ 初めてオンラインでの研究会に参加し、不安でしたが、講義前に操作説明等があり安心して参加することが出来ました。オンラインで緊張していましたが、休憩中のストレッチもありリラックスして聞くことが出来ました。ありがとうございました。
- ・ 今後も可能であればオンラインでのセミナーを開催していただけると、参加することができるので今後もオンラインでの開催を検討してほしいです。お疲れさまでした。ありがとうございました。
- ・ とても分かりやすく、興味深い内容でした。
- ・ オンライン開催でしたのでみなさんと交流できないのはさみしいですが、勉強できる場を設けていただき本当に感謝しております。
- ・ 書類の作成方法など実務的な勉強会も希望しますが、今回のような、疾患や治療法に関する知識を深めるといった勉強会も医師事務作業補助社には必要だと思っています。今回たくさん勉強させていただいて感謝しています。
- ・ 今回は初めて参加させていただきました。何度も詳しい連絡いただいたおかげで、スムーズに視聴することができました。私事ですが、チャットのやり方を勘違いしていたので、今回の講演会で勉強になりました。
- ・ 非常にスムーズに進行され、内容の濃いものであったと感じる。休憩時間の体操は初めてであり驚いたが、リフレッシュすることができた。
- ・ 初めてのウェビナー受診でした。操作説明のおかげで安心して受講することができました。自宅で講座が受けられる気軽さもありますが、情勢が落ち着いたころにはまた直接他院の医師事務作業補助さんと情報交換できたらと思います。
- ・ オンラインだから難しいこともたくさんあったかと思いますが、今後もしまたオンラインで開催されるようであれば、音質の確認をお願いしたいです。声がこもってしまって肝心な質問内容等聞き取れない箇所があったので次回検討していただけると幸いです。素敵な研究会を開催していただきありがとうございました。次回以降もまた楽しみにしています。
- ・ 先の全国大会よりzoomの進め方が、スマートで見やすかった。
- ・ またこのような機会がありましたら、是非参加したいと思います。
- ・ zoomなのに問題に参加できたことがステキでした。

★ **今後、取り上げて欲しいテーマなど、地方会で出来たら良いな☆と思う事があればお聞かせください。**

- ・ 病院の規模も違いますので、医師事務の内容も様々だと思います。様々をご紹介頂くことや、知っておくべき医学知識など取組があればと思います。
- ・ 初心に戻りますが、これからMA研修を受ける方や現在受講中の方に向けた地方会もいかなと思いました。

- ・ 医師による医学講座は今後も続けてほしいです。
- ・ 今回の糖尿病のように病気についてや書類代行入力等に参加したいです。
- ・ 心不全、透析、訪問診療・・・
- ・ 32時間研修の方法？をどのように各病院がされているのか聞いてみたいです。
- ・ 特定の疾患に関する知識を深める講演に興味があります。
- ・ キャリアパス、キャリアラダーの事例を知りたい。
- ・ 循環器系の病気の講座をうけてみたいです。
- ・ それぞれの病院における、スキルアップの方法や、それに伴う給与体制など。
- ・ 肺癌の診断書の病理結果の書き方をどう考えたら攻略できるか教えて欲しいです。

★ 自由記載欄

- ・ 簡単な体操よかったです！途中でどうしても机に向かっている時間が長く、少しでもリフレッシュ出来るよう心掛けたいと思います。ありがとうございました。
- ・ 貴重な機会をいただきありがとうございました。
- ・ これからも頑張ってください
- ・ 今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。
- ・ 今後コロナが終了してからも、研修会などは現地開催とオンラインと両方で開催して頂けるとありがたいです。
- ・ 日常業務のお忙しい中開催するにあたり大変だったと思います。このような研修があることがモチベーションアップの一つになっているので本当に感謝しています。ありがとうございました。
- ・ 準備等大変なご苦労があると思いますがこうして学ぶ機会を作って下さり感謝しています。
- ・ 愛知・岐阜支部の活動がより活発なものとなるよう盛り上げていきたい。院内においても周知し、意識を変えていきたい。
- ・ ここちゃんネルは続けて下さい。
- ・ 今までにも、取り上げられていますが、主に公立病院では、正規職員になれず、給与が低く、スキルアップ意欲が削がれる。